



## 2021年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年2月9日

上場会社名 オーミケンシ株式会社  
 コード番号 3111 URL <http://www.omikenshi.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石原 美秀

問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 近藤 武彦

TEL 06-6205-7300

四半期報告書提出予定日 2021年2月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	5,647	18.2	171		275		2,324	
2020年3月期第3四半期	6,900	6.3	79		279		343	

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 2,742百万円 ( %) 2020年3月期第3四半期 248百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	349.92	290.64
2020年3月期第3四半期	54.56	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	25,353	5,535	21.8
2020年3月期	26,315	2,792	10.6

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 5,535百万円 2020年3月期 2,792百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		0.00			
2021年3月期		0.00			
2021年3月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

1. 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況につきましては、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

2. 2021年3月期の期末配当予想額につきましては、現時点では未定であります。

### 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,800	24.7	130		750		2,000		306.39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	6,602,459 株	2020年3月期	6,602,459 株
期末自己株式数	2021年3月期3Q	5,291 株	2020年3月期	5,184 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	6,597,251 株	2020年3月期3Q	6,597,400 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
2. 2021年3月期の期末配当予想額につきましては、業績動向等を見極めつつ検討することとしており、配当予想額の開示が可能となった時点で速やかに開示いたします。

## 種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

A種優先株式	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2020年3月期	円 —	円 0.00	円 —	円 0.00	円 0.00
2021年3月期	—	0.00	—		
2021年3月期（予想）				10.655	10.655

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大の長期化を受け企業収益の大幅な減少や雇用環境の悪化が続くなど極めて厳しい状況で推移いたしました。更なる感染拡大の懸念もあり依然として先行きの見通せない不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社は各部門において2020年5月13日開催の取締役会で決議した事業再構築策の実行により収益改善に取り組んでおり、繊維部門においては減収となりましたが採算面は改善いたしました。

この結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間の経営成績は売上高5,647百万円（前年同四半期比18.2%減）となり、営業損失171百万円（前年同四半期は営業損失79百万円）、経常損失275百万円（前年同四半期は経常損失279百万円）、固定資産売却益4,136百万円等もあり親会社株主に帰属する四半期純利益2,324百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失343百万円）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。当第3四半期連結会計期間から「その他」に含まれていた「食品」について量的な重要性が増したため報告セグメントとして記載する方法に変更しており、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、当第3四半期連結累計期間の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

#### ①繊維

繊維部門につきましては、売上高は減少しましたが採算面の改善が進み、売上高4,510百万円（前年同四半期比15.7%減）、セグメント利益38百万円（前年同四半期は304百万円のセグメント損失）となりました。

#### ②不動産

不動産部門につきましては、売上高742百万円（前年同四半期比22.3%減）、セグメント利益499百万円（前年同四半期比28.6%減）となりました。

#### ③食品

食品部門につきましては、可食事業の事業化1年目に当たり設備投資の償却負担や、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による市況の冷え込み等もあり、売上高163百万円（前年同四半期比13.3%増）、セグメント損失151百万円（前年同四半期は59百万円のセグメント損失）となりました。

#### ④その他

その他部門につきましては、売上高231百万円（前年同四半期比48.8%減）、セグメント損失51百万円（前年同四半期は21百万円のセグメント損失）となりました。

### （2）財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、不動産売却による現金及び預金の増加がありましたが、事業再構築に伴うたな卸資産の減少や不動産売却、減損損失計上に伴う固定資産の減少等により、前連結会計年度末に比べ962百万円減少し、25,353百万円となりました。負債は事業再構築策の推進に伴う支払手形及び買掛金、事業構造改善引当金、退職給付に係る負債の減少等により前連結会計年度末に比べ3,705百万円減少し、19,817百万円となりました。また、純資産は前連結会計年度末に比べ2,742百万円増加し、5,535百万円となりました。

### （3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績動向を踏まえ、2020年5月13日に発表いたしました連結業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日（2021年2月9日）公表の「業績予想の修正及び特別損失の計上に関するお知らせ」をご参照下さい。なお、業績予想は公表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後様々な要因により、実際の業績が予想値と異なる場合があります。また、2021年3月期の期末配当につきましては引き続き未定と致します。配当金額が決定しだい速やかに開示いたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	846	3,001
受取手形及び売掛金	1,053	901
製品	1,728	821
仕掛品	92	6
原材料及び貯蔵品	392	96
その他	402	112
貸倒引当金	△0	△5
流動資産合計	4,513	4,933
固定資産		
有形固定資産		
土地	19,005	18,508
その他（純額）	2,516	1,663
有形固定資産合計	21,522	20,171
無形固定資産		
	72	44
投資その他の資産		
その他	269	243
貸倒引当金	△79	△54
投資その他の資産合計	189	188
固定資産合計	21,784	20,404
繰延資産		
社債発行費	17	14
繰延資産合計	17	14
資産合計	26,315	25,353

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,413	521
短期借入金	1,840	1,838
1年内償還予定の社債	140	140
未払法人税等	18	232
事業構造改善引当金	1,800	427
賞与引当金	81	18
その他	854	662
流動負債合計	6,148	3,841
固定負債		
社債	545	475
長期借入金	8,231	7,800
繰延税金負債	5,389	5,374
役員退職慰労引当金	120	113
環境対策引当金	72	66
退職給付に係る負債	913	372
その他	2,102	1,774
固定負債合計	17,374	15,975
負債合計	23,522	19,817
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,205	3,205
資本剰余金	2,724	2,724
利益剰余金	△1,497	826
自己株式	△4	△4
株主資本合計	4,427	6,751
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1	4
繰延ヘッジ損益	0	△0
為替換算調整勘定	△1,637	△1,220
その他の包括利益累計額合計	△1,634	△1,215
純資産合計	2,792	5,535
負債純資産合計	26,315	25,353

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	6,900	5,647
売上原価	5,578	4,465
売上総利益	1,321	1,181
販売費及び一般管理費	1,401	1,353
営業損失(△)	△79	△171
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	1	1
その他	44	142
営業外収益合計	48	145
営業外費用		
支払利息	164	174
その他	83	75
営業外費用合計	248	249
経常損失(△)	△279	△275
特別利益		
固定資産売却益	90	4,136
事業構造改善引当金戻入額	-	570
特別利益合計	90	4,706
特別損失		
固定資産廃棄損	0	0
減損損失	-	570
事業構造改善引当金繰入額	-	125
事業撤退損	137	789
為替差損	-	419
その他	25	-
特別損失合計	164	1,904
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△353	2,527
法人税、住民税及び事業税	5	219
法人税等還付税額	△12	△0
法人税等調整額	△3	△16
法人税等合計	△9	202
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△343	2,324
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△343	2,324

（四半期連結包括利益計算書）  
（第3四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2019年4月1日 至 2019年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2020年4月1日 至 2020年12月31日）
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△343	2,324
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1	2
繰延ヘッジ損益	0	△1
為替換算調整勘定	93	416
その他の包括利益合計	95	418
四半期包括利益	△248	2,742
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△248	2,742
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、不動産売却等により利益剰余金が増加いたしました。この結果、当第3四半期連結累計期間において利益剰余金が2,324百万円増加し、当第3四半期連結会計期間末において利益剰余金が826百万円となっております。

(セグメント情報等)

## I 前第3四半期連結累計期間（自 2019年4月1日 至 2019年12月31日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 3
	繊維	不動産	食品	計				
売上高								
外部顧客への売上高	5,350	954	144	6,449	451	6,900	—	6,900
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	5,350	954	144	6,449	451	6,900	—	6,900
セグメント利益又は損失(△)	△304	699	△59	334	△21	313	△393	△79

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ソフトウェア開発・販売、園芸事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△393百万円には、セグメント間取引消去17百万円及び各報告セグメントに配賦していない全社費用△410百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

## II 当第3四半期連結累計期間（自 2020年4月1日 至 2020年12月31日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 3
	繊維	不動産	食品	計				
売上高								
外部顧客への売上高	4,510	742	163	5,416	231	5,647	—	5,647
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	4,510	742	163	5,416	231	5,647	—	5,647
セグメント利益又は損失(△)	38	499	△151	386	△51	335	△506	△171

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ソフトウェア開発・販売、園芸事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△506百万円には、セグメント間取引消去17百万円及び各報告セグメントに配賦していない全社費用△524百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第3四半期連結会計期間から、「その他」に含まれていた「食品」について量的な重要性が増したため報告セグメントとして記載する方法に変更しております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、当第3四半期連結累計期間の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。